

広報 くじ

11

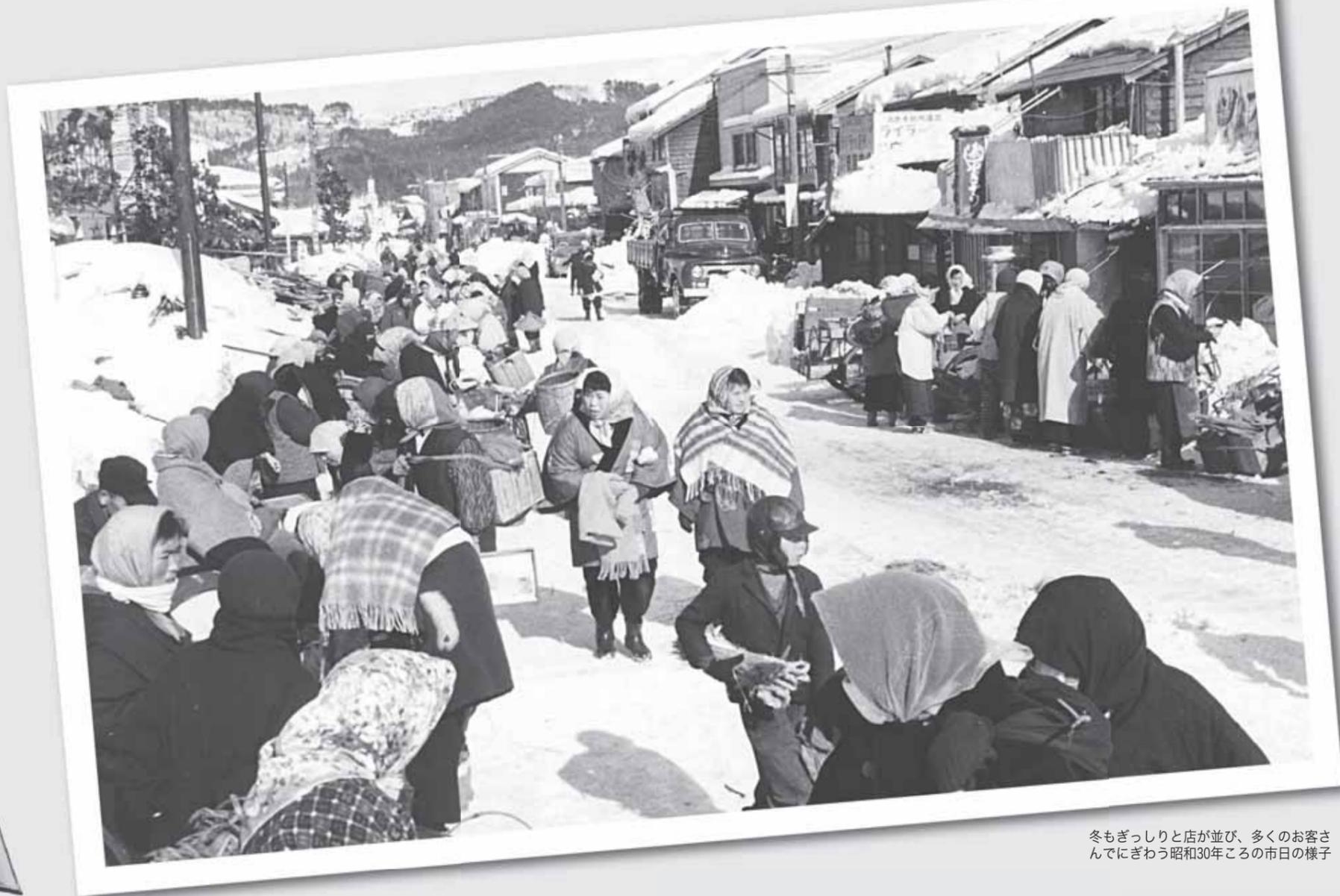
2010
月1日号
No.112

毎月6回、3と8がつく日に
中町で開かれる市日。笑顔の
出店者が迎えてくれる市日は
人の温かさにあふれています

笑顔 に会いに 市日 にいらっしやい



市日のヒカリ



冬もぎっしりと店が並び、多くのお客さんでにぎわう昭和30年ころの市日の様子

Interview 振り返る市日



みんな楽しみに
待っていました

外館吉右衛門 さん
(川貫)

わたしは以前、十八日町に住んでいました。にぎわうだけでなく、食などの情報交換や、温かい交流がある市日を、みんなが楽しみに待っていました。戦後、本町で三日市が開かれたように、市日とまちは一緒に盛り上がってきたように思います。

今も昔も市日の雰囲気は変わりません。移り変わる時代の中で続けるには、関係者の努力と苦労があったと思います。みんなに親しまれてきた市日。今後も続いてほしいですね。

久慈市史にも市日の歴史

旧久慈市時代に発刊された久慈市史（全6巻）には、さまざまな歴史が網羅されています。

第2巻「通史近世」には、流通経済の展開と在郷商人の台頭として、市日の始まりや町の成り立ちについても記録されています。



歩み

町を形づくり
ともに歩んだ
市日の364年

360年以上の歴史を誇る市日。人が行き交い、にぎわってきた市日ですが、客数は減少し続けています。大型スーパーの出店やインターネットの普及など、暮らしが便利になった現在も続く、昔ながらの顔を合わせての商売。そんな市日には、現代社会が忘れがちな、大切な何かがあるような気がしてなりません。長い歴史を歩んできた市日の魅力を探りました。（7ページまで）

藩政時代から続く

毎月6回、3と8がつく日に中町で開かれている市日。まちに溶け込み、久慈市の風物詩になっている市日には、藩政時代（江戸時代）から続く長い歴史があります。久慈の市に関するものもとても古い記録は今から364年前の正保3年（1646年）。



市日は昭和52年10月から現在の場所に

同年10月7日の盛岡藩の雑書（藩政時代の盛岡藩家老の執務日誌）に、現在の大川目町に三日市（3のつく日の市）が開かれていた様子が記されています。「町」とは「市」をいっていますので、このころから3と8のつく日に久慈で市が開かれ始めたと考えられます。当時、定期的に市を開くことは、わずかな地方に許される程度でした。城下町や他の中心地区と同じように市が開かれていたことから、久慈の町が経済や文化、交通の要所として栄えてきたことがうかがわれます。

移転で今の中町に

藩政時代が幕を閉じる前後、現在の大川目町で開かれていた三日市は廃止されたといえます。終戦後、本町で復活した三日市は徐々に出店者が増えていき、当時、八日市が開かれていた二十八日町に移転

これにより三日市も八日市と同じ場所で開かれるようになりました。しかし交通量などの関係から中の橋通りに再び移転。昭和52年10月に中町に落ち着き、今に至っています。時代によって、市日が開かれる場所は変わりましたが、八日町、十八日町、二十八日町と、今も地名として残るようになり、市日が開かれた場所には人が集い、人が住み、町として栄えてきました。地名には残っていませんが、宇部町でも二日の市が開かれていたといえます。

今も一部の人からは「町の日」と呼ばれる市日。市日は久慈の現在の町を形づくり、町とともに長い歴史を歩んできたのです。

お客さんに聞く 人が交わる市日の魅力



羽行京子さん (田屋町) 小野幸子さん (旭町)

市日は、ほぼ毎回。用事を市日の日に合わせて、来たりもしています。新鮮な野菜や魚、花に果物、つくった人の顔を見ながら買い物ができるし、話もできて楽しいですね。いろんなお客さんに会うのも、もう一つの楽しみ。市日に来て、今日はお互い久しぶりに会ったんですよ。やっぱり市日は良いですね。

「お互い市日に来て久しぶりに会ったんですよ」
「お店の人や客同士で話すのが一番楽しみです」



蕪山ハツヨさん (小久慈町) 櫛桁トミさん (小久慈町)

月2回くらいは市日に来ますね。市日で売っている野菜などは新鮮で、ものも大きいです。今日はキノコなどを買いました。でも何よりの目当ては「たぐきり」です。お店の人や、市日に来たもの同士で、いろいろな話をするのが一番の楽しみです。来ればいつも誰かに会えるので、市日に来るのが楽しみです。



声を掛け、品を手に取り、顔を合わせての市日の商売。店先ではにぎやかな声が響きます

魅力

顔を合わせて話して買って人が交わる市

つながりを大切に

市日を運営しているのは市日組合（佐々木久悦組合長・組合員42人）。交通事情などで出店場所の移転を繰り返す中、市日を安定して続けていくため、昭和50年に出店者がまとまって結成しました。昭和52年から30年以上、組合長を務めている佐々木組合長は、市日に対する思いを語ります。「長い歴史がある市日は、町の生い立ちのようなものです。組合が集まりがあるたびに、みんなに愛される市日にしましょうと、組合員で言い合っています」。

お客呼ぶ温かい心

町と人と共に歩んできた市日ですが、時代が進むにつれて、取り巻く環境は変化してきました。大型スーパーの出店などを機に客足は遠のき、出店者も徐々に減少。組合結成時約70区画あった店は、今では50区画を切りました。40年以上、市日で野菜などを売り続けている佐々木シゲ子さん（天川目町）は語ります。「昔は何から何まで飛ぶように売れました。移動中も声を掛けられて、場所に着く前に物が売り切れることもあったんですよ。今、お客さんは良いときの半分以下。でもお客さんとの大切なつながりが



温かい言葉を掛ける佐々木シゲ子さん (左)

人情たっぷり商売

町とお客さんとのつながりを大切にする強い思いが、出店者の原動力です。



思いを語る佐々木久悦組合長

「久々だあねえ。元気さすてだった」。「今日は、こりゃあうめえよ」「こりゃあなんぼだやあ」。久慈弁が飛び交う市日での買い物は昔ながら。出店者もお客さんも声を掛け合い、会話を楽しみながら売り買います。

新鮮な野菜や魚、果物、花、日用品など、店に並べる品物は、どれも出店者の自信作です。お客さんと顔を合わせて商売する分、品物には責任と気合いが入ります。

市日の商売は人情もたっぷり。「これ一つおまげしどぐすけえね」。お客さんとの会話ははずむと、こんな言葉もよく出てきます。



吉田ミエさん (右) と加奈子さん

ありますからね。やめるわけにはいきません」。

吉田ミエさん（天神堂）は義理の娘の加奈子さんと2人で出店しています。「今も来てくれるお客さんに喜んでもらえるよう、珍しい野菜、良い野菜を持っていくようにしています」。

手伝って7年目の加奈子さんも「売るだけでなくお客さんと話せるのが良いところ」と人のつながりを実感します。根強く集まり続けるお客さん。時代が進んでも変わらない温かい心が、お客さんを呼び込んでいます。

客数は減りましたが、市日が人の魅力にあふれ、人が交わる場であることは、今も昔も変わっていません。

市日の出店者

市日の出店者は市日組合の組合員。現在は42人で、八戸市など市外の方もいます。組合員の構成は次のようになっています。

- 正組合員…市内出店者29人
- 準組合員…市外出店者5人
- 臨時組合員…時期や漁の状況によって出店する漁業者8人

出店者の一日

■10月23日（土）晴れ
出店者・外館洋子さんの一日を追いました。



●6:28準備開始
寒さが染みる早朝。夫婦で手際よくテントを設置します。



●6:38仕入れへ
テント設置後、魚の仕入れなどのため、店を離れます。



●7:51徐々に人出
徐々に市日に人出が。開店を今か今かと待つお客さんも。



●9:02出店
出店。市場で仕入れ、炭で焼いたばかりのサバも店頭並びます。



●9:25準備・接客
魚を並べながら忙しく接客。外館さんの冗談に、お客さんも笑顔。



●10:06客数ピーク
次々とお客さんが訪れ、人出はピーク。お昼ころまでバタバタ。



●12:26通行者減る
午後は人出が減少。出店仲間と一緒に13時過ぎに遅めの昼食。



●14:19片付け
他の出店もまばらになり、片付け。最後は周辺を掃除して終了。



外館 洋子さん

お客さん同士も楽しそうに話しているのを見ると市日は良いなと思います。これから寒くなるけど頑張りたいですね。

昨年は4回開かれた冬の市。旬の食材を使った催しなどが人気を集めました



冬の市

北三陸くじ

全5回開催

11月23日(火) 10時~14時
 12月23日(木) 10時~14時
 1月23日(日) 10時~14時
 2月13日(日) 10時~14時
 3月13日(日) 10時~14時

※開催会場はすべて市日通り周辺



事務局(商工観光課) 中村有賀 主事

内容充実!ぜひお越しを

開催6年目で、冬の市も定着してきました。今年は新久慈市誕生5周年を記念して、回数は5回に増。さらに内容を充実し、久慈の冬を盛り上げます! 街も市日もまるごと楽しめる冬の市にぜひお越しください!

誘客

歩行者 1.5倍
市日と連携し
街も活路探る

目を見張る集客力

客数が減ったといいながら、今も市日の集客力には目を見張るものがあります。久慈商工会議所がまとめる市街地歩行者通行量調査によると平成21年平日の通行量は5191人。これに対し市日の開催日は7963人で1.5倍多くなっています。(左上表) 久慈商工会議所振興課の中野康宏係長は、市街地活性化に向け市日効果に期待します。「特に春や秋など、品が豊富な時期の市日は商店街の客数にも大きな影響があります。各店も市日に合わせてセール日などを設定。市日の活性化と商店街への波及を期待し、今後、市日の情報発信もしていきたいと考えています」。市街地のにぎわいを支える市日から、活性化への活路を探っています。



市日に期待する中野康宏係長

市日軸にして展開

観光資源でもある市日を重視し、市は各団体と協力して「北三陸くじ冬の市」を開催。市日と連携して冬の集客を図っています。



集客に意気込む野場正輝会長

6年目の今回は新市誕生5周年を記念して企画内容も充実。より多くの方に市日とイベントを楽しんでもらえるように準備を進めています。実行委員会会長を務める商店会連合会の野場正輝会長は集客に向け意気込みます。「冬の市でお客さん呼び込み、商店街も市日も盛り上げたいです。この機会に街なかを歩いてほしいですね」。

市日の一つの軸にして展開される市街地への誘客策。長年、人をひきつけてきた市日の重要性を見直し、市日と市街地を一緒に盛り上げようと取り組んでいます。

市日に見た光

大型スーパーやコンビニエンスストアが出店し、わたしたちの買い物は、ここ20年ほどで、ずいぶん便利になりました。インターネットが普及した今、パソコンの画面上で品定めをし、ボタン一つで品物を買うことだってできます。買い物や暮らしが便利になると反比例するように、お客さんが減り続けている市日ですが、歩いてみると温かい人と人との交流が、どの店先でも目に入ります。「元氣だ」「最近どうだよあ」。商売の話よりも互いに気遣う話の方が多くようにさえ感じます。市日の出店者とお客さんのかかわり方は、数十年前と比べても、ほとんど変わっていないのではないのでしょうか。便利になる生活の中で変わったのは、むしろお客であるわたしたちの方かもしれません。

環境や経済、安全など、さまざまな問題が指摘される現代社会。人間関係の希薄化も問題の一つです。しかし市日に希薄な人間関係は見られませんでした。見えたのは人のつながりという光です。パソコンや携帯電話などで、顔を合わせなくても多くの用事が済ませられる現代社会の中、市日にある人のつながりはとても輝いて見えました。市日のにぎわいは、市街地活性化の基準だけでなく、人間関係の基準の一つでもあるのかもしれない。今月からは北三陸くじ冬の市が始まります。初めてでも市日に出掛けやすくなる良い機会です。皆さんも「光」を確かめに市日に出掛けてみてはいかがでしょう。きっと市日は皆さんのことを笑顔で迎えてくれることでしょう。

笑顔に会いにいらつしやい



【参考文献】久慈市史、九戸郷土研究会刊・九戸文化第5号「久慈の市日について」(中澤義雄氏著)



防犯栄誉銅章

上神田正巳さん 全国表彰

9月29日、上神田正巳さん（長内町・70歳）が全国防犯協会連合会から防犯栄誉銅章を受章。防犯活動や青少年の健全育成に尽力してきた功労が高く評価されました。

上神田さんは「地域や子どもたちのため無我夢中で活動してきました。今後も地道に活動を続けていきたいです」と意欲をみせていました。

●主な経歴● 昭和58年から長内地域防犯協会会長。平成16年度から市防犯協会連合会、久慈地区防犯連絡協議会の会長も務める



高砂スポーツ少年団 全国優良団体に

10月8日、東京都で平成22年度生涯スポーツ功労者および生涯スポーツ優良団体表彰式が開かれ、高砂スポーツ少年団（西川一弘代表・団員17人）が全国の優良団体として、文部科学省から表彰されました。

今回、県内で受賞した団体は高砂スポ少のみ。昭和49年の結成から野球と、地域の清掃などのボランティア活動を通して子どもたちの健全育成に努めてきたことが高く評価されました。

「いつも笑顔を忘れずに活動。受賞できてうれしいです」と喜ぶ主将の欠ノ下大輝くん（夏井小6年）。発足時の団員でもある日影光人監督は「あいさつや努力の大切さを教え、子どもを育てる活動は今も昔も変わりません。受賞は活動を続けてきたみんなのおかげです」と感謝します。

今後について、西川代表は「これからも子どもたちの育成を第一に考えた活動を続けていきます」と力を込め、決意を新たにしていました。

わたしの主張

大石里美さん 県で優秀賞

わたしの主張県大会は9月24日、花巻市で開かれ、久慈地区代表の大石里美さん（山根中3年）が優秀賞に輝きました。

人への思いやりの大切さについて意見を発表した大石さんは「自分の気持ちが伝わってうれしいです」と喜んでいました。



県空手道選手権

三上芙純ちゃん 三上拓実くん 地元で準優勝!

賞状を掲げる三上芙純ちゃん（左）と三上拓実くん

第12回岩手県空手道選手権大会は10月3日、三船十段記念館で開催。約120人が、鍛えた技と心を競いました。

幼児から一般までの形と組手、計28部門で競技が進められた同大会には、本市からも13人が出場し大活躍。三上芙純ちゃん（夏井小3年）は小学3、4年中級の形で準優勝、組手で3位、三上拓実くん（平山小3年）は小学3、4年初級の組手で準優勝しました。

昨年、小学1、2年組手で優勝した芙純ちゃんは「優勝したかったのが悔しい。来年は形と組手、両方で優勝したいです!」と意欲満々。初出場の拓実くんは「うれしい。緊張したけど試合は楽しかったです。また練習を頑張ります!」と喜んでいました。

協定の概要

被災情報の収集
被災情報の収集基準を満たした場合、協会支部員の市内32社が、自主的に担当地区の市道と河川をパトロールし、市に結果を報告

重機などのあっせん
協会支部は、市の要請により災害復旧に必要な重機や資機材をあっせん（費用は市が負担）

工事施工者の選定
速やかな応急復旧工事が必要な場合、市は協会支部員から工事施工者を選定（工事費用は市が負担）

連絡体制の整備
連絡責任者を事前に定め、情報伝達を正確に行う



市と建設業協会支部が協定締結

災害対策に 大きな力

PICKUP NEWS

市は10月13日、岩手県建設業協会久慈支部（税田英敏支部長）との「災害時における応急対策業務に関する協定書」に調印しました。

締結した協定は、自然災害や大規模な事故に備え、市と同支部が協力して取り組むことを定めたもの。（左枠）これまで

も各建設業者と協力し、災害復旧に取り組みましたが、今後はより早く、確かな被災情報の収集と復旧活動を進めることができます。調印を終え、山内隆文市長は「心強い協力に感謝。災害に強いまちに向け、前進できたいと思います」と期待。税田支部長は「市民に安心して暮らしていただけるよう頑張ります」と決意を表明しました。

近年、地震や大雨、台風などの自然災害が頻発。災害対策の重要性が高まる中、市民の安全・安心を守る大きな力が加わりました。

昨年10月8日の台風18号の被害。災害復旧の強化は重要です

県中学校駅伝

長内中学校 女子チーム 堂々の準優勝!

第25回県中学校駅伝大会は10月8日、花巻市で開かれ、女子の部（5区間11・95キロ）で長内中学校が堂々の準優勝。30日に青森県東北町で開かれた東北大会に出場しました。

陸上部がない長内中。選手は早朝や休日練習時間にあて、猛暑でも「県で優勝」を合言葉に毎日10キロ以上の走り込みを続けました。小笠原陽監督や他の先生も全面的にサポート。毎日の練習からチームのきずなを深めてきました。

9月23日の御所湖一周中学校駅伝競走大会を制し、勢いに乗って臨んだ県大会。長内中は44分1秒の好記録を出しましたが、14秒差で優勝は逃しましたが、得たものは大きいはず。悔しさをバネに選手はまた成長することでしょう。

Interview チームのきずな (写真右から)

- 5区区間賞（区間新）・木戸口桃子さん（3年）／追いつけず悔しい。でもチームのきずなは最高。みんなのおかげで、苦しいときも頑張れました。
- 4区区間賞・岩崎真夕さん（3年）／勝負では山田中に負けましたが団結力では長中が一番です!
- 生平汐里さん（3年）／みんなの気持ちを感じて走りました。努力は裏切らないことを学びました。
- 狩野未沙さん（2年）／感じたきずな。走ることがとても好きになりました。来年も頑張ります!
- 菊地光愛さん（2年）／苦しくてもあきらめずに走りました。雰囲気そのままに来年も頑張ります!

助成します！

子宮頸がん・肺炎球菌のワクチン

保健推進課 ☎61-3315

11月1日から、子宮頸がん、小児用肺炎球菌のワクチン接種料金を、市が全額助成します。

助成を受けるには申請が必要です。保健推進課（元気の泉）または各支所に申請書を提出してください。

ワクチンは、助成決定通知書が届いてから下記の指定医療機関に予約をし、接種を受けてください。

子宮頸がん・対象

子宮頸がんは、検診と予防ワクチンの接種で、ほぼ防ぐことができるとわれています。

助成するのは子宮頸がんの発症率が高いウィルスの感染を防ぐワクチンです。

- 対象…中学2・3年生（来年度は中学1・2年）
- 接種回数…3回
- 申請書…各中学校と保健推進課で配布

小児用肺炎球菌・対象

肺炎球菌は、子どもの体力が落ちたときなどに、肺炎などを引き起こします。

助成するのは、細菌性髄膜炎など重い感染症を予防するワクチンです。

- 対象…生後2カ月～5歳未満
- 接種回数…1～4回（年齢による）
- 申請書…保健推進課、社会福祉課、市民課、各支所と各医療機関で配布

接種指定医療機関

子	肺	医療機関
●	●	岩手県立久慈病院
●	●	国保山形診療所
●	●	白岩小児科医院
●	●	竹下産婦人科医院
●	●	ちだ医院
●	●	市川内科医院
●	●	金子クリニック
●	●	久慈恵愛病院
●	●	斎藤内科

※「子」は子宮頸がん、「肺」は肺炎球菌。●印が指定機関です
※申請には印鑑が必要です



診療所に高橋医師着任

国民健康保険山形診療所 ☎72-2033



抱負 高橋昌洋 医師

新たな挑戦に気持ちを引き締めています。患者さんや地域の皆さんが少しでも不安なく過ごせるよう地域医療に貢献したいと思います。よろしくお願いたします。

【主な経歴】56歳。秋田県出身。福井医科大学（現・福井大学）医学部を卒業し、昭和62年に医師免許を取得。内科医として、福島県内を中心に神奈川県や山形県などの医療機関で勤務した

11月1日付で、国民健康保険山形診療所（細井信夫所長）に高橋昌洋医師が着任しました。

秋田県出身の高橋医師は昭和62年に福井医科大学（現福井大学）を卒業。複数の医療機関の内科医勤務などを経て、平成20年5月からは福島県内の公立小野町地方総合病院で

頼もしい力加わる

診療にあたってきました。今回、高橋医師が長い間抱えてきた「地域医療の現場で社会貢献したい」との思いと、岩手県医療局の医師確保活動が一致し、診療所に勤務いただくことになりました。

高橋医師の着任によって、市民の健康と命を守る診療所に頼もしい力が加わることになり、健康づくり意識のさらなる高揚が期待されます。



てらさと団地 募集開始

建築住宅課 ☎52-2120・産業建設課 ☎72-2129



てらさと団地の概要

- 壁式鉄筋コンクリート造3階建
- 敷地面積 2,597㎡
- 延床面積 1,931㎡
- 総事業費 5億3,000万円
- 各階8戸 計24戸
- 3DK66.7㎡（6戸）
- 2DK59.1㎡（18戸）
- ユニットバス、トイレ、ダイニングキッチン、サンルームなどが全戸に備わっています



広く、段差のない部屋。トイレや浴室、玄関には手すりも付いています

暮らしやすさ配慮

昨年8月から工事を進めていた「てらさと団地」が11月10日に完成予定。旧栄町地区住宅の入居者分を除く5戸について、入居者を募集します。

てらさと団地は3階建てで全24戸。部屋はバリアフリー設計で段差はなく、各所に手すりが付くなど、暮らしやすさに配慮しています。

【入居者募集中の市営住宅】

住宅名	戸数	家賃（月額）
てらさと団地	5戸	20,100円～29,900円
宇部和野平地区住宅	1戸	2,000円～3,000円
萩ヶ丘地区住宅	2戸	4,300円～6,400円

▶申し込み…11月15日（月）まで



田村栄一郎さんの卒寿記念顕彰碑を建立

故郷の祝福温か 笑顔で喜び



感謝 田村栄一郎 さん

このように祝ってもらえて"まさか"という思いです。みんなにお世話になり、ここまでできました。教え子も来てくれてうれしい。本当にありがとうございました。

【主な経歴】教職、野田村教育長を歴任するなど教育振興に尽力。郷土史の発掘にも情熱を注ぎ、多くの論考を発表。砂鉄資料館「たたら館（平成20年閉館）」を開設し、全国に久慈の鉄文化を発信した

教師として教育振興に努め、琥珀やたたら製鉄など郷土史の発掘にも力を注いだ田村栄一郎さん（夏井町出身・栃木県宇都宮市在住）の卒寿（90歳）記念顕彰碑除幕式は9月25日、長福寺で開かれました。顕彰碑は、田村さんを慕うくんのこほっば愛好会などの5団体や、教え子、関係者で実行委員会（山王敏男会長）を組織して建立。除幕式には約80人が出席し、田村さんと再会と顕彰碑の完成を喜びました。

除幕式で、安全祈願などを行った後は、市内催事場に移動し、完成を祝う会を開催。山王会長は「教育者としてわたしたちを導き、郷土史家として調査研究を続けた先生の活動は、地域の財産です。顕



顕彰碑の前で田村さん（中央）を囲み記念写真

彰碑の建立が地域の文化醸成の一助になることを祈ります」とあいさつ。田村さんには記念品として顕彰碑をデザインした盾と花束が贈られました。

元気に迎えた節目の90歳。田村さんは、故郷の温かい祝福に笑顔で浮かべて喜んでいました。



バッテリー村開村25周年感謝祭

ファン集い 自然の中で交流深める



抱負 木藤古徳一郎 村長

協力してくれた方と、自然の恵みへの感謝の気持ちでいっぱいです。人との交流が一番大切。学生との交流に始まり、25年で全国から人が集まる地域になりました。

今後は各団体と連携して知恵を出し合い、地域を盛り上げていきたいです。将来も人が集う地域であり続けるために後継者も育てたいですね。

バッテリー村（木藤古徳一郎村長）の開村25周年記念感謝祭は9月26日に開かれ、市内外から多くのバッテリー村ファンが集いました。

記念行事では、バッテリー村同様に山村活性化に向けて活動する、どんぐり村（二戸町）の赤屋敷信一村長、森と風の学校（葛巻町）の黍原豊事務局長、森のそば屋（同）の高家卓範プロデューサーを交えて意見交換会を開催。青空の下、いろいろを囲み、それぞれの活動に対する思いや夢を熱く語り合いました。

終了後は、恒例の全国縄な選手権大会も開催。経験者も初心者も一緒になって、自然の中で交流を深めました。家族で訪れた下館智子さん（山形町）は「人が集まり続



熱く夢を語り合った意見交換

けるのは魅力があるから。地元に住んでいても、ここに来るとほっとします」と笑顔。山村交流について研究している山田義人さん（岩手大学4年）は「バッテリー村は人が自然に集まる所。これからは、地元にあるものを大切にしていってほしいです」とエールを送っていました。



1 / フランクリン市役所前で訪問団を出迎え、歓迎する市職員ら
 2 / 交流により心を通わせたホームステイ
 3 / 視察したフランクリン大学内に設置されるタマシ・アレン先生の胸像
 4 / フランクリン秋まつりでは、にぎやかなパレードで市民も訪問を歓迎
 5 / 盛大に開かれた公式夕食会
 6 / 夕食会で、両市の記念品を交換し、さらなる友好を誓う山内市長とパリス市長



フランクリン市姉妹都市締結50周年記念訪問事業

深めた友好 新たな一歩

本市と米国フランクリン市が姉妹都市となって50年一。これまで積み重ねてきた交流をさらに深め、未来につなげるため、山内隆文市長を団長とする訪問団が9月29日ー10月7日の日程で同市を訪問しました。訪問で手にした未来への絆。本市とフランクリン市は、次の50年に向かって、新たな一歩を踏み出しました。(15頁まで)



訪問事業の主な日程

- 9月29日…市役所出発式。成田空港から出国
- 9月30日…ワシントンDCで行政視察
- 10月1日…フランクリン市着。姉妹都市締結50周年記念調印式。ホームステイ
- 10月2日…フランクリン大学などを視察。秋まつりパレード参加・見学後、夕食会。ホームステイ
- 10月3日…フランクリン市発。ロサンゼルスへ
- 10月4日…ロサンゼルスで行政視察
- 10月5日…ロサンゼルス発。シアトル国際空港から成田空港へ
- 10月6日…成田空港着
- 10月7日…市役所で到着式

友好誓って半世紀

海を越え、友好を誓ってから半世紀。今年10月5日、本市と米国フランクリン市は姉妹都市締結から50周年の節目を迎えました。

市は姉妹都市締結50周年記念事業として、市民から参加者を募り訪問団を組織。団長の山内隆文市長、宮澤憲司市議会議長をはじめとする団員21人が、両市の友好関係を未来へとつなげていくため、9月29日から9日間の日程でフランクリン市を訪問しました。

発展を誓って調印

家族や関係者に見送られ、9月29日に市役所を出発した訪問団は、30日に米国ワシントンDCに到着。行政視察後、さらに移動し、10月1日にフ

ランクリン市に入りました。

はじめに訪れたフランクリン市役所では、多くの市職員や市民が訪問団を歓迎。同日開かれた50周年記念調印式には、フランクリン市の歴代市長を含む約70人が出席しました。注目が集まる中、山内市長とフランクリン市のフレッド・パリス市長は、両市の友好関係のさらなる発展を誓う同意書に調印し、固く握手。

市民交流で心通う

行政だけでなく、久慈青年会議所や久慈ロータリークラブなどが中心となって交流を重ね、深められてきた両市の絆。今回も市民間の交流が図られました。団員のうち一般

参加の15人は6組に分かれて

ホームステイ。フランクリン秋まつりや夕食会に参加した多くのフランクリン市民ともふれあい、心を通わせました。このほか、訪問団は本市の名誉市民タマシ・アレン先生を輩出したフランクリン大学なども視察。ロサンゼルスでの行政視察を経て、10月6日に帰国しました。

絆という成果手に

半世紀にわたり積み重ねてきた交流をさらに深め、友好関係の新たな一歩を築いた訪問団。10月7日、市役所に到着した団員は皆、充実した表情を浮かべていました。「絆」という次の50年につながるかけがえのない成果を手にし、記念訪問事業は無事、全日程を終えました。

姉妹都市・米国フランクリン市

- 位置…アメリカ合衆国中央北部に位置し、インディアナ州ジョンソン郡の郡庁所在地になっている(右の写真は同市にある郡裁判所)
- 人口…約2万4,000人
- 産業…畜産などの農業と製造業が主
- 経緯…本市の名誉市民タマシ・アレン氏の出身地ということが縁となり、昭和35年10月5日、本市と姉妹都市を締結

さらなる友好に向けた両市長の思い



山内隆文 市長



フランクリン市
フレッド・パリス 市長

今回の訪問において、パリ市長夫妻をはじめ、フランクリン市の方々から温かい歓迎を受けると共に、公式諸行事等を通じて歴代の市長や多くの市民とも交流することができ、改めて、両市は確固たる絆で結ばれていると確信したところでです。また、フランクリン大学内

このたび久慈市からの訪問団の皆様をフランクリン市にお迎えできたことは、フランクリン市全体にとって大変な名誉です。また当市の秋祭り開催期間中に姉妹都市締結50周年を共にお祝いすることができたことも、わたしたちにとって大きな喜びです。

のタマシ・アレン先生の胸像に触れ、往時の若き先達の国際交流への熱い思いが想起され、深い感慨の中に身を置きながら、異なる文化・歴史を有する人々との交流の意義に思いを致したところで。今次訪問を礎として、「次なる50年」に向かって交流を深めて参りたいと思います。

フランクリン市と久慈市の姉妹都市関係は、インディアナ州で最も古く、歴史あるものであり、わたしたちは大変誇りに思っております。訪問団の皆様が当市での滞在を楽しんでいただけたことを心より願ひ、またいつの日か皆様全員とお会いしたいと思っております。

絆を確信
次なる50年に向けて交流を



歴史ある
姉妹都市関係
は大変な誇り



交流発展
努めたい
熊谷章範
さん

調印式とホームステイが印象的。両市の第1回交換留学では留学生と高校に通いました。節目の年に再びかわられて光栄です。今後も両市の交流発展に努めたいです。



絆と交流
一層期待
清水恭一
さん

交流会やホームステイで異文化を体験し、大きな感動を持ち帰ることができました。50周年を契機に両市の絆がさらに深まり、市民交流も一層発展することを期待しています。



どれもが
貴重
日當光男
さん

現地での視察、秋祭りや市民との交流など、どれも文化の違いを感じる貴重な体験でした。また目的を同じくした団員同士の交流も大きな収穫。本当に有意義な訪問でした。



担当でき
光栄
夕向司
総括主査
(市総務課)

触れたことのない風土に文化。フランクリンでの数日間、すべてが印象的でした。無事、事業を終えられて何より。50年という節目の年に担当することができ光栄です。



日本を見
直す体験
大湊
功二子さん

ホームステイ先で、米国に隣人との助け合いがあることを知り、驚きました。訪問は、改めて日本の生活を見直し、忘れていた大事なことを思い出させてくれた体験でした。



ぐっと
身近に
下道利幸
さん

文化、景色、人にふれ、見識が広められました。訪問でフランクリン市がぐっと身近に。フランクリン市民が来久するときはお世話になった近き隣人として歓迎したいです。



代えがた
い思い出
橋本香澄
さん

訪問で得たものは何にも代えがたい知識と思い出。両市の50年の歴史を振り返る温かい交流ができたことと実感しています。今後、交流事業などのさらなる展開が楽しみです。



友好深め
未来へ
山内七恵
さん

皆さんから温かく迎えていただき心温まる思い出でした。50年という絆はすばらしいと感じました。今後も友好を深め、未来に向かって交流がさらに進むことを願っています。



経験を
今後に
大槻静子
さん

調印式、市民交流など、すべてに感動。視察したフランクリン大学では、アレン先生の偉大さを改めて感じました。訪問で培った貴重な経験を今後に生かしたいと思います。



今後に
生かして
佐々木
美智子
受取員
(市総務課)

フランクリン市の皆さんの温かい歓迎と心遣いに感銘を受け、幸せな数日間でした。今回の訪問で得た貴重な経験を、今後の交流事業などに生かせるよう頑張ります。



調印式は
感無量
根井義男
さん

両市にとって意義深い姉妹都市締結50周年。関係者や市民が一堂に会した調印式は感無量でした。ホームステイも心に残る一コマ。今後も交流を続けていきたいと思っています。



感動の
9日間
松川孝
さん

自然や文化、現地の人柄に触れ、驚きと感動の9日間でした。半世紀におよぶ姉妹都市締結、継続、発展を成し得た先陣の方々と、今回の訪問事業の関係者に深く感謝します。



絆は一層
強く
鹿糠清志
副団長
(商工会議所)

秋祭りなどで多くの市民の皆さんと交流でき、大変有意義でした。訪問でお互いの理解と友好の絆は一層強くなったと思います。両市の市民間交流が広がると期待します。



出会いに
感謝
小山桂子
さん

日本、久慈を代表する気持ちで現地に。お互いに最後まで笑顔で交流し、言葉の壁を越えた都市同士のつながりを実感しました。久慈市の未来に向けた出会いに感謝します。



通じ合う
心を実感
中村
千江美さん

緑豊かで広大なすばらしいフランクリン。ホームステイを通して現地の生活も体験。温かい歓迎のおかげで言葉の壁を越えて交流し、心が通じ合ったことを実感しました。



熱意と誠
意に感動
松川セツ
さん

温かい歓迎を受け、久慈市に対する熱い思いと誠意に感動。言葉や文化は違いますが、心の温いすてきな人たちと交流ができ、姉妹都市の絆がより深まったように思いました。



伝統守る
大切さ
宮澤憲司
副団長
(市議会議長)

現地の方々は、訪問を温かく歓迎。特に調印式が印象深いです。留学生の交換など、今後もお互いに行き来をし、学び合い、伝統を守っていくことが大切だと思います。



心の遺産
交流確信
桑田和雄
さん

アレン先生から始まった両市の友好の長い時の重なりを感じました。今後の具体的親善行動で先生と市民へ恩返しをしたい。心を通わせた交流に訪問の成功を確信しました。



続く交流
に感謝
田表陽子
さん

二度目の訪問。以前久慈にホームステイに来た子どもの両親にも会うことができ、夢のようでした。長く続いてきた交流に感謝します。今後も両市の交流が続くことを祈ります。



充実した
訪問
深瀬和子
さん

現地視察では、関心のある福祉に注目。ホームステイなどで市民の皆さんと交流でき充実した訪問でした。姉妹都市として、今後ますます絆が深まることを望みます。

■フランクリン市を訪問し、友好を深め、両市のぎずなを実感した団員に、その思いを聞きました。(副団長以外は50音順)

決算

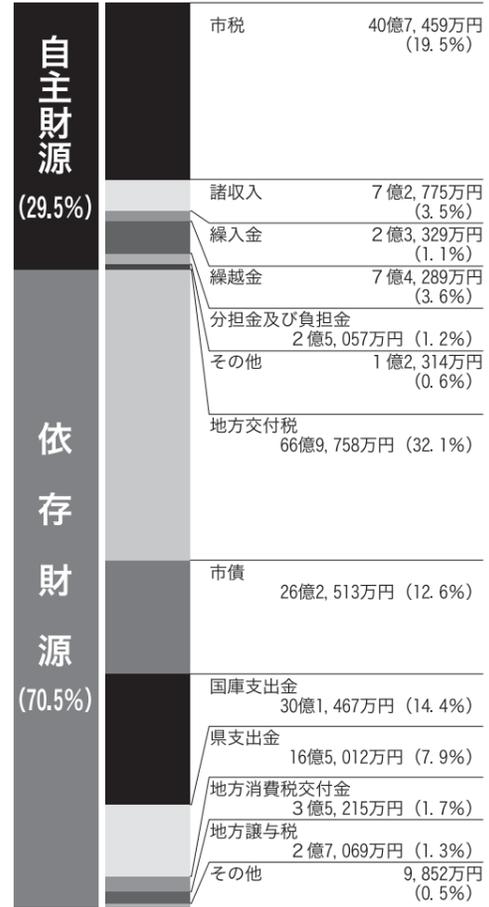
問財政課 ☎52-2113

市の財政は、皆さんから納めていただいた税金や国からのお金などで成り立っています。平成21年度も貴重なお金を有効に使えるよう、やりくりしました。今回は9月の定例市議会にて認定された平成21年度の決算のあらましをお知らせします。

※金額は1万円未満を四捨五入しています

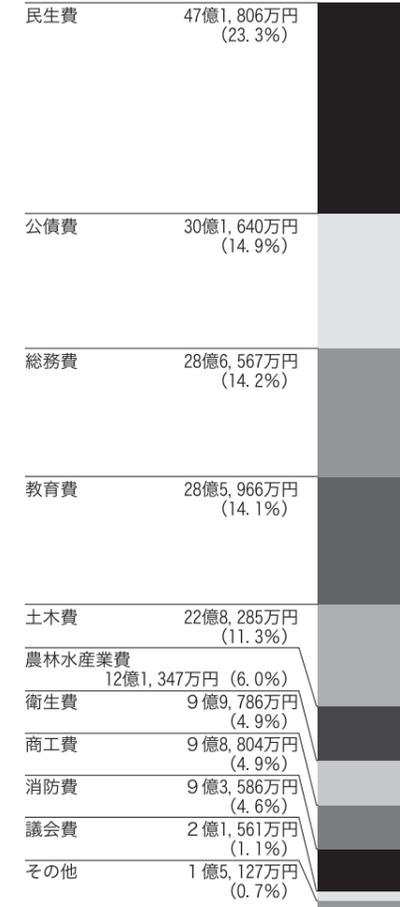


一般会計歳入 208億6,108万円

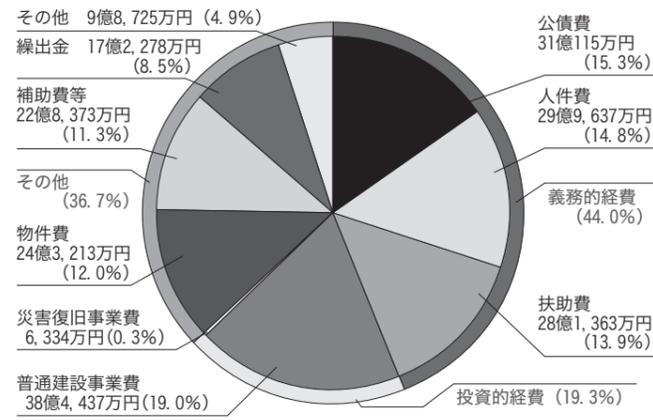


6億1,633万円
黒字

一般会計歳出 202億4,475万円



一般会計歳出・性質別



特別会計

会計名	収入額	支出額	差引額
土地取得事業	2,396万円	2,396万円	0万円
国保(事業勘定)	42億5,860万円	42億4,766万円	1,094万円
国保(直診勘定)	2億6,853万円	2億6,853万円	0万円
老人保健	371万円	275万円	96万円
後期高齢者医療	2億4,703万円	2億4,688万円	15万円
介護サービス事業	8,200万円	8,200万円	0万円
魚市場事業	2,665万円	2,665万円	0万円
漁業集落排水事業	3億7,352万円	3億7,352万円	0万円
公共下水道事業	19億5,407万円	19億5,407万円	0万円
合計	72億3,807万円	72億2,602万円	1,205万円

企業会計 水道事業会計

区分	収入額(税込)	支出額(税込)
収益的収支	7億2,376万円	7億 899万円
資本的収支	4億1,675万円	5億8,251万円

平成22年度予算の進み具合

※9月30日現在。金額は平成21年度繰越明許費を含むもので、1万円未満は四捨五入しています

一般会計

歳入名	予算額	収入額	執行率
市税	39億 146万円	24億7,359万円	63.4%
地方交付税	66億9,025万円	47億4,972万円	71.0%
国庫支出金	31億2,799万円	8億8,319万円	28.2%
県支出金	21億2,975万円	2億9,167万円	13.7%
市債	23億 387万円	0万円	0%
その他	23億9,950万円	13億 154万円	54.2%
合計	205億5,282万円	96億9,971万円	47.2%

歳出名	予算額	支出額	執行率
総務費	28億6,075万円	9億9,864万円	34.9%
民生費	54億2,139万円	21億2,719万円	39.2%
農林水産業費	11億 825万円	2億5,521万円	23.0%
土木費	25億2,491万円	5億9,900万円	23.7%
教育費	21億1,522万円	8億7,579万円	41.4%
公債費	30億1,574万円	15億8,867万円	52.7%
その他	35億 656万円	16億5,667万円	47.2%
合計	205億5,282万円	81億 117万円	39.4%

特別会計

会計名	予算額	支出額	執行率
土地取得事業	2,327万円	1,170万円	50.3%
国保(事業勘定)	44億1,618万円	18億1,677万円	41.1%
国保(直診勘定)	2億7,126万円	1億2,160万円	44.8%
老人保健	351万円	0万円	0%
後期高齢者医療	2億3,786万円	5,074万円	21.3%
介護サービス事業	9,555万円	3,876万円	40.6%
魚市場事業	2,912万円	1,780万円	61.1%
漁業集落排水事業	4億6,152万円	6,467万円	14.0%
公共下水道事業	14億2,085万円	4億3,863万円	30.9%
合計	69億5,912万円	25億6,067万円	36.8%

企業会計・水道事業会計

区分	予算額	支出額	執行率
収益的支出	7億2,394万円	1億9,676万円	27.2%
資本的支出	6億5,865万円	1億4,206万円	21.6%

※資本的支出の金額は、地方公営企業法の規定による繰越額を含んでいます

用語の説明

表に出てくる分かりづらい主な用語を説明します

【収入の関係】

- ▶地方交付税…人口や環境などの違いで生まれる地方間の格差を調整するため国から配分されるお金です。国が徴収する所得税や法人税などがもとになっています
- ▶国庫支出金=国と地方が協力して行う公共事業や社会保障、教育などの財源に充てるため、国が支出するお金です

【支出の関係】

- ▶民生費=福祉や子育てを支援するために使うお金
- ▶公債費=市の借金返済などに使うお金
- ▶総務費=市役所の庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などに使うお金
- ▶教育費=学校や生涯学習、スポーツなどを推進するために使うお金
- ▶土木費=道路や公園などの整備や補修に使うお金
- ▶農林水産業費=農林水産業の振興などに使うお金
- ▶衛生費=環境の保全や健康を増進するためなどに使うお金
- ▶商工費=商工業や観光を促進するために使うお金
- ▶消防費=消防や災害対策などのために使うお金

「営企業会計」の2つの会計があります。市の特別会計には、国民健康保険や公共下水道、後期高齢者医療など、8会計があります。8会計の収入の合計は72億3,807万円、支出の合計は72億2,602万円、全体で黒字になりました。市の公営企業会計は水道事業会計の1会計です。皆さんからいただく水道料金を主な収入として、水道施設を維持管理するための収益的収支(消費税を含む)は、収入が7億2,376万円、支出が7億8,899万円でした。

財政の健全化を実行中!

- 実質公債費比率16.0%** (20年度16.5%・県内13市平均16.1%)
これは、毎年続けて入ってくる収入のうち、何%が借金返済に使われたかを示すもので、過去3年間の平均値です。この数値が18%を超えると、自由にお金を借りることができなくなります。
- 経常収支比率84.3%** (20年度84.8%・県内13市平均88.6%)
これは、市が毎年続けて支払う支出を、毎年続けて入ってくる収入で割った数値です。80%を超えると財政は苦しいといわれています。

「一般会計」は、市の基本中心となる仕事のための会計です。平成21年度の一般会計決算は、歳入(収入)が208億6108万円、歳出(支出)が202億4475万円、6億1633万円の黒字になりました。歳入でもっとも多いのは地方交付税の66億9758万円。歳入を財源別に見ても地方交付税などの依存財源が70.5%を占めており、財源の大半を国や県からのお金に頼っている状況です。これに対して市税などの自主財源は29.5%となっています。自主財源が多いほど市政運営の自主性と安定性が確保できますので、健全な財政運営を進めるために、さらに

自主財源の割合を高めていく必要があります。節約しやりくり 歳出は、定額給付金によって総務費が、栄町地区の市営住宅建て替え(てらさと団地)によって土木費が前年度に比べて増えました。主要な事業には重点的に財源を充てながら、市政改革プログラムに基づき、事業の見直しと経費の節約を図り、貴重な財源を全体でやりくりしました。特別会計も黒字 市の会計には一般会計のほか、特定の事業や収入・支出を一般会計と区別して処理する「特別会計」と、事業で得られる収入で経費をまかなう独立採算制を原則とした「公



広報リポーターの突撃取材!



大成功! 益金の一部は社会福祉協議会に寄付

生の音楽で
まちづくり

北三陸久慈ミュージックフェスティバル2010は9月26日、福祉の村で開催。240人がバンド10組の生の歌と音を楽しみました。初開催した「久慈音楽でまちづくり協議会」の泉田庄吉代表は手応えを実感し、来年を見据えていました。(小倉利之リポーター)



海難事故ゼロ目指し、氣勢を上げるLGL

海難事故
ゼロ目指す

市漁協女性部のLGL(救命胴衣着用推進員)19人は9月28日、同漁協の漁船海難防止講習会に特別参加。海上保安官の講演後、LGLは海で働く父や夫などを悲しい事故から守るため、救命胴衣着用を懸命に訴えました。(梅沢政隆リポーター)

「おいしい」に照れ笑い

パパの料理教室に21人

子育て支援センターの育児講座「パパが作る家族のための料理教室」は10月3日、21人が参加し、同センターで開かれました。

メニューは、サケときのこのクリーミーパスタとキャベツのミモザサラダ、ぶどうムースの3品。久慈保健所栄養士の古館伸郎^{のぶお}さんを講師に、お父さんが家族のためにと慎重に調理を進めました。完成した料理は奥さんも子どもも「おいしい!」と絶賛。お父さんも満足そうな表情を浮かべていました。

ほとんど料理しないという夏井靖幸さん(新中の橋)は「まあまあのでき。喜んでもらえると作ったかいがありますね」と照れ笑いを浮かべていました。



日ごろの感謝も込めながら、腕を振るう参加者



- 1/地産地消巻きずし完成!みんなでニコリ
- 2/人気を集めたタマネギ詰め放題
- 3/屋外で開催した商工まつりは大好評
- 4/笑顔で訓練を体験



カボチャ計量クイズ
正解は21.1kg!
応募総数372通のうち、正解に近かった19人の方に、記念品をお贈りします。



大歓声で締めくくる

闘牛もみじ場所

平庭闘牛大会もみじ場所は10月17日、平庭高原闘牛場で開催。激しく角を突き合う大迫力の取り組みに、1,400人の視線は釘付けになりました。

今回は、沖縄県与那国島の大会で優勝した与那国パンダも参戦。熱戦をくり広げ、今年最後の大会を大歓声で締めくくりました。



平庭嵐と熱戦を展開した与那国パンダ(左)



元気に防犯を呼び掛けた黒澤祐也くん、村塚彰斗くん、大粒来花菜ちゃん、菊地海里ちゃん(左から)

防犯任務しっかりと

地域安全運動

全国地域安全運動(10月11-20日)期間中の10月13日、門前保育園の園児4人が、ちびっこ防犯隊員に任命され、関係者70人と一緒に啓発活動を行いました。

隊員は、市日の出店者やお客に「カギをかけてね」と呼び掛け、すすんで啓発チラシなども配り、しっかりと任務を務めました。

響く歓声160人腕競う

グラウンドゴルフ大会

10月3日、久慈川河川公園で市民グラウンドゴルフ大会(市教委主催)を開催。小学生から高齢者まで約160人が参加し、腕を競い合いました。

参加者は会話を楽しみ、歓声も響かせながら24ホールを回り、元気にプレー。大勢がスポーツの秋を満喫しました。



ナイスショット!笑顔でプレー

催し多彩でにぎわい

ふれあい福祉まつり

ふれあい福祉まつりは9月23日、福祉の村で開催。ボランティアや福祉施設の店のほかステージ発表など多彩な催しが行われ、大勢の来場者でにぎわいました。

体験コーナーで点字を学んだ大内田りおちゃん(長内小2年)は「楽しい!また勉強したいです」と笑顔を広げていました。



楽しく手話を学んだ体験コーナー



すぐに仲良し。陸くんも笑顔(左から2人目)

統合に向け児童交流

山形小・日野沢小

10月20日、山形小学校(佐々木政文校長・児童34人)と日野沢小学校(田中淳校長・児童6人)が山形小で交流学习。お互いの学校紹介や、レクなどを行い来年度の統合に向け、交流を深めました。

野場陸くん(日野沢小5年)は「みんなと遊んで楽しい。来年からも大丈夫そう」と安心していました。

市の保健師や栄養士が、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

子育て支援センターだより

- 11月・12月前半の予定■
- ◎11/9(火) 一緒にあそぼう!(山形町で) 10:00~11:30
 - ◎11/10(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30
 - ◎11/11(木) うさこちゃんの部屋 11:00~
 - ◎11/12(金) あそびの教室 10:00~12:30
 - ◎11/17(水) 絵本の読み聞かせ 10:30~11:00
 - ◎11/18(木) よちよちたいむ 12:00~15:00
 - ◎11/20(土) 男性保育士連チーム
ファンタジスタショー 10:30~11:30
 - ◎11/24(水) ひよこ教室 10:30~11:30
 - ◎11/26(金) あそびの教室 10:00~12:30
 - ◎11/29(月) 園庭開放・小久慈保育園 10:00~11:30
 - ◎12/1(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30

■利用案内(☎52-3210)■

- 対象…就学前の児童とその保護者●利用時間…月~金曜日8時30分~17時(土曜日は8時30分~13時30分)●お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日●利用料…無料

図書館だより

11月のオススメ図書

《市立図書館》



「トイレの神様」

植村花菜/文 とりこえまり/絵 講談社
話題の歌「トイレの神様」が絵本に。おばあちゃんの魔法の言葉で、嫌だったトイレ掃除が大好きになった。植村花菜さんが最愛の祖母への思いをつづった心温まる一冊です。

《山形図書館》



「未来へ伝えたい日本の伝統料理」

後藤真樹/著 小峰書店
山形町の「まめぶ」をはじめ、秋の味覚を使った日本各地に伝わる郷土料理を紹介。調理方法や、その料理が生まれた歴史なども解説されている家族みんなで学べる1冊です。

■休館日…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日も休館します)、毎月末日

《市立図書館 ☎53-4605》

- 開館…9~18時(土日は17時まで)
- 企画展・妖怪・おぼけ大集合…開催中~11/14(日)
- 巡回展・歴史探訪(九戸の乱)…11/5(金)~14(日)
- むかしばなしを聞く会…11/6(土)14:00~
- 図書館えいがかい…11/13(土)10:00~21:00
- チビッコの部屋…11/13(土)27(土)14:00~

《山形図書館 ☎72-3711》

- 開館…10~18時
- 図書館まつり…読書チャレンジ表彰式、手作りしおり教室、図書館クイズ大会など 11/7(日)10:00~

元気応援だより



遠川君子主任保健師

特定健診で健康チェック

ぜひ受診しましょう!

問 保健推進課 ☎61-3315

皆さんは今、健康づくりに取り組んでいますか? 健康を大切にすることは、自分のためだけでなく、医療費を抑え、みんなのお金と支え合いで成り立っている医療保険制度を守ることに繋がります。国保特定健診では糖尿病・脂質異常・肝機能について血液検査などを行っています。さらに心電図・貧血・眼底の検査を市独自に実施。充実した健診内容になっています。健診を受ける人の割合は、皆さんの健康に対する意識を

はかるバロメーターの一つです。しかし久慈市の健診受診率はわずか26%で、県内でも最下位に近い状況です。特に40~50歳代の受診率は10%台と、極端に低くなっています。受診率が低いと、久慈市の支出が増える仕組みになっており、皆さんの保険料にも影響が出てきます。久慈地区では11月から健診が始まりますが、今からでも受け付け可能です。自分の健康状態をチェックするため、ぜひ特定健診を受けましょう!

仲間のWA!



演奏に集中。心地よい音色が響きます

「初めての方でも手軽にできます」

コカリナ
しおさいの会
(長林洋子代表・7人)

コカリナ(木でできたオカリナ)の演奏を楽しんでいるコカリナしおさいの会。小学校などで演奏を披露するなど、コカリナの魅力と楽しさを広めようと活動しています。「初めての方でも手軽に演奏できる楽器。木によって音色が違うところも魅力です。」と代表の長林洋子さん。毎月第1・第3火曜日10時から中央公民館で活動。皆さんも温かい木の楽器にふれてみませんか。 中央公民館 ☎53-4606

市内で元気に活動している団体やサークルなどを紹介するコーナーです。皆さんも活動に参加して仲間の輪を広げませんか?

木のぬくもりが感じられるコカリナ

一生かかわる食の力 頭も体も喜ぶ食を 提案したいー



上々のすべり出し

野菜ソムリエの資格を持つ山本由佳子さんは今年4月、ジュニア野菜ソムリエ資格者8人と「久慈やさいソムリエの会」を結成。野菜のおいしい食べ方を紹介しようと、9月29日に、市内で1日レストランを開きました。「看護師や栄養士など、個性豊かで頼もしい仲間がそろいました。まずは一歩、動き出せて良かったです。」仲間と工夫を凝らしたメニュー8品は、お客さんからも好評。上々のすべり出しに、手ごたえを実感しました。山本さんが野菜ソムリエを目指したのは、食と体の強い



久慈やさいソムリエの会代表
ゆかこ
山本 由佳子さん
(旭町・51歳)

食は健康と輝く源

青森県むつ市出身の山本さんは結婚を機に久慈市に移住。客観的な視点から、久慈の食材に大鼓判を押します。



久慈やさいソムリエの会の皆さん

Profile

やまもと・ゆかこ/青森県むつ市出身。実践女子短期大学卒。東京都の貿易会社勤務を経て、結婚を機に久慈市に。山本整形外科を営む夫の勝博さんと2人暮らし。趣味は読書。アロメインストラクターとしても活躍中。

「マツモは久慈に来て初めて知りました。野菜や海草、魚に肉など、久慈は本当に食材が豊か。食べることで、皆さんにも地元の良いことを楽しんでもらいたいです。」アロメインストラクター資格も持つ山本さんは、特に香りの効果に注目。活動に意欲をみなぎらせます。「香りで脳も、食べて体も変わります。栄養素やカロリーなどの数字だけにこだわらず、頭も体も喜び、作っても楽しい食を提案していきたいです。」満面に笑みを広げ、生き生きと語る山本さんは、内面から輝いて見えました。医食同源。健康と輝きの源になる楽しい食を、山本さんは発信し続けます。

MY★KUJI LIFE



ザック・ブランハムさん

興味を感じてうれしい!

日本に行くことは、昔からの夢の一つ。久慈に行く機会があると大学から聞いて迷わず申し込みました。学校で英語を教え始めたときは、さすがに緊張しましたが、明るい子どもたちに会ってすぐ悩み

は消えました。勉強とアメリカ文化への興味も感じ、とてもうれしかったです! 今まで見た山や海の中で、一番美しいのは岩手県。感動させる景色や久慈の皆さんの優しさで、素晴らしい経験ができています。来てからまだ3カ月間ですが、久慈での思い出は一生忘れられません。

市内の小・中学校で英語を教えている市の英語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。

暮らしの暮情報

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からつながります

相談

母子家庭などの悩み

母子家庭・父子家庭の方や寡婦対象の弁護士無料相談。(要申し込み)

▶日時…①11月25日(木)10時～15時②26日(金)9時30分～14時30分

▶会場…合同庁舎
 〇振興局保健福祉環境部 ☎53-4982

雇用や生活などの相談

雇用など各種相談が受けられるワンストップ・サービスデーを開催。

▶日時…11月25日(木)10時～16時
 ▶会場…市総合福祉センター
 〇ハローワーク久慈 ☎53-3374

二戸で無料労働相談

解雇や賃金未払い、パワハラなどの悩みをご相談ください。

▶日時…11月7日(日)13時～16時
 ▶会場…二戸地区合同庁舎(二戸市)
 〇岩手県労働委員会 ☎019-629-6276

高齢者・障がい者なんでも相談

高齢者、障がい者とその家族からの、相談を無料で受け付けます。

▶日時…11月16日(火)13時～17時
 ▶会場…岩手県福祉総合相談センター(盛岡市)
 ▶相談用電話…☎019-625-0110

イイ歯デー電話相談

歯や口に関する悩みの無料電話相談です。回答は19時以降。歯科医師が相談者に電話をして回答します。

▶日時…11月8日(月)10時～20時
 〇岩手県保険医協会歯科部 ☎019-651-7341

お知らせ

もぐらんぴあ開館時間

11月～3月の開館時間は10時～16時です。ご来館お待ちしております。

〇もぐらんぴあ ☎53-9600

久慈地区高校文化祭

演劇や合唱、展示など、久慈地区の高校等の文化活動をご覧ください。

▶日時…11月20日(土)・21日(日)10時～17時 ※21日は16時30分まで

▶会場…アンバーホール
 〇久慈高校 ☎55-2211

文化祭・拓陽祭を開催

ステージ発表のほか作業製品の販売も。ご来校お待ちしております。

▶日時…11月20日(土)9時～15時
 ▶会場…久慈拓陽支援学校
 〇久慈拓陽支援学校 ☎58-3004

喫茶で聴こう歌おう

「響け！歌声喫茶」を開催。懐きの歌をみんなで楽しみましょう。

▶日時…11月23日(祝)10時30分～
 ▶会場…やませ土風館
 ▶前売券…ケーキ・コーヒー付き500円(当日550円)
 〇街の駅・久慈 ☎52-2289

児童扶養手当11月中

8月から父子家庭の父も児童扶養手当の支給対象になりました。受給するには父親ご本人の申請が必要です。11月中に申請すると、8月分から支給されます。 ※12月以降の申請は翌月からの支給

▶支給要件…母親がいない、母親に障がいがあるなどの理由で、父親が子どもを監護し、生計を同じにしている場合 ※8月以降に該当した方は原則、申請翌月から支給
 〇子育て支援課 ☎52-2169

子宮がん・乳がん検診

受診票をお持ちでない方で、受診を希望する方はご連絡ください。

	対象	受診料
子宮がん検診	20歳以上で昨年度、市の同検診を受けていない方	1,250円
乳がん検診	40歳以上で昨年度、市の同検診を受けていない方	40歳代 1,850円 50歳以上 1,250円

▶日程・会場…①11/1(月)～2(火)・元気の泉②4(木)・山形老人福祉センター③5(金)～12(金)・元気の泉④22(月)～23(祝)・元気の泉
 ▶受付時間…9時～10時30分・12時30分～14時 ※2日は午前のみ
 〇保健推進課 ☎61-3315

税務署からお知らせ

相続、贈与などにより取得した生命保険契約や損害保険契約等に係る年金の所得税の取り扱いを改めることにしました。

この取り扱いの変更によって、所得税の還付を受けられる場合があります。詳しくは国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。久慈税務署までお問い合わせください。

〇久慈税務署 ☎53-4161

虐待見つけたら連絡を

児童や高齢者への虐待は、みんなの力で防がなければなりません。虐待を受けたと思われる方を見つけた場合などは、下記まで連絡・相談をお願いします。 ※連絡した方が特定されないよう秘密は厳守します

児童虐待	子育て支援課 ☎52-2169 県福祉総合相談センター ☎019-629-9605
高齢者虐待	地域包括支援センター ☎61-1557

DV被害の防止講座

ビデオと朗読劇で、DVの実態と被害の防止について学びませんか。

▶日時…11月12日(金)13時30分～
 ▶会場…アンバーホール
 〇子育て支援課 ☎52-2169

見事な木炭がズラリ

木炭資料や木炭品評会作品を展示。

▶日時…11月13日(土)・14日(日)10時～16時 ※14日は15時まで
 ▶会場…農林会館(盛岡市)
 〇農林会館 ☎019-626-7630

11月はねんきん月間

日本年金機構では、国民年金保険料に未納がある方へ、11～12月に納付書を送付し、委託業者と連携して電話督促や戸別訪問などを行います。未納の方は、お早めに納付いただくようお願いします。

〇二戸年金事務所 ☎0195-23-4111

防火で命と財産守ろう

11月9～15日は秋の全国火災予防運動。期間中は事業所などへの立ち入り検査、ご家庭への防火指導を行います。この機会に住宅用火災警報器の設置など、火災を防ぎ、命と財産を守るための備えをしましょう。

〇久慈消防署 ☎53-0119

いわて環境王国展!

石原良純さんの講演や古着ファッションショー、環境保全活動の事例発表や展示などを行います。

▶日時…11月13日(土)・14日(日)9時30～17時 ※14日は16時まで

▶会場…アイーナ(盛岡市)
 〇県環境生活企画室 ☎019-629-5324

募集

福祉活動に助成金!

平成23年度に行う福祉活動に必要な機器の購入経費を1～30万円まで助成します。希望者は11月25日(木)までに申請書を提出ください。助成の決定は4月上旬の予定です。

〇久慈市社会福祉協議会 ☎53-3380

予防接種(ワクチン)の臨時日程のお知らせ
 インフルエンザワクチンおよび、それ以外の予防接種も行います(病気の一般診療はいたしません)

★11月3日(水)・11月23日(火) ☎
 午前中のみ9時から12時まで受け付け

★11月9日(火)・13日(土)・20日(土)・27日(土) ☎
 午後2時半から3時半まで受け付け

●11月28日(日曜・当院当番医)も予防接種受け付けます。
 ●上記以外の平日診療時間にも予防接種は受け付けております。
 ●11月25日と11月26日は臨時休診とさせていただきます。

ちだ医院 ☎61-3366

おかげさまで、営業中!
ご来店感謝キャンペーン
 11/1～年末まで
 Q10入りハンドクリームプレゼント
 お得意様にはさらにお楽しみあり

美容館 **Saga**
 ご予約 ☎52-8161
 もんぜん 7-118-4

宴会忘・新年会
 ご予約承り中!!
 ご予算に合わせて選べるプランをご用意いたしました

お膳コース
 選ぶお鍋3種類 屋限定セレクト御膳

プラス 飲み放題プラン
 1,575円(税別) 飲み放題2時間
 1,575円(税別) 飲み放題3時間
 1,575円(税別) 飲み放題4時間
 1,575円(税別) 飲み放題5時間
 1,575円(税別) 飲み放題6時間
 1,575円(税別) 飲み放題7時間
 1,575円(税別) 飲み放題8時間
 1,575円(税別) 飲み放題9時間
 1,575円(税別) 飲み放題10時間
 1,575円(税別) 飲み放題11時間
 1,575円(税別) 飲み放題12時間

お問合せ・ご予約は
 〇Royalpark KAWASAKI ☎53-5500

8社 合同の **リフォーム相談会** 11月7日(日) ☎
 会場: 藤ヤマイチ

①久慈市「住宅リフォーム工事奨励金」申請手続きのお手伝い
 ②リフォームエコポイントプレゼント(レールホームオリジナル)

目玉商品 各限定5台
 当日は「システムキッチン」「ユニットバス」「トイレ」「畳の張替」「ふすまの張替」住宅リフォームのことなら、何でもご相談下さい

ご当地グルメの店、出店予定!!
 他にイベント多数

レールホーム TEL.52-0041

仏壇、神仏具、花罌、葬儀一式
くじセレモニーホール
メモワール・ノヴァ
長内館・川貫館
 24時間体制で受付しております
(有)野場造花仏具店
 久慈市十八日町 ☎52-2010

真心をこめた料理をお届け致します。
《各種仕出し料理承ります》
 祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司
 (ご予算に合わせてご用意させていただきます。)
 お気軽にお電話ください。

おぶお屋
 久慈市長内町34-26-1
 TEL 0194-52-1155

●広告掲載に関する問い合わせは「レールホーム」(☎52-0041)まで

久慈市社会福祉大会「地域福祉講演会」※参加無料。ぜひご来場ください ■11月19日(金)14時15分～ ■福祉の村 ■久慈市社会福祉協議会 ☎53-3380

ど~れも うめえよ~!



日野沢水車パークでは、キノコやツバなど、自慢の逸品を販売しました



上 うま味ぎっしり絶品の短角牛まん
飛ぶように売れた人気のまめぶ
中 スタンプラリー完全制覇した菊池
下 颯太くん(小国小2年)と萌生ちゃん

ぐれっと!やまがた街道祭は10月9日と10日、山形町17会場で開催されました。特産品がもらえる大好評のスタンプラリーも実施。各地区の逸品を目指し、延べ約1万4千人が町内を巡り、秋の山形を満喫しました。今回特に注目を集めたのは、まめぶなどを販売した初参加の久慈まめぶ部屋と、やまがた短角牛まんを発売したへろまち産直館。来場者はその見事な味に舌鼓を打っていました。同部屋の谷地達也さんは「大人気に驚き!ブルーグランプリに向け自信になりました」と充実の表情。産直館の下館豊さんは「好評でうれしい。今後も工夫し売り出していきたいですね」と笑顔を広げていました。

秋の味覚集め

今回のお目当ては短角牛まんとキノコ類。各会場で秋の味覚を集め、景色も楽しめるのが良いですね!



遠藤可奈子さん(寺里)

INTERVIEW

山形に大満足

お得な周遊バスで会場を巡りました。一番のお気に入りには南部曲り屋の牛乳。山形町に大満足です!



中野秀子さん(巽町)

ぐれっと!やまがた街道祭
山形巡って秋満喫



編集後記

▶「お~まだ来たが~」。笑顔で声を掛けてくれたりと、市日の皆さんは本当に温かい!取材のたびに立ち話などで盛り上がり、市日を歩くのがさらに楽しくなりました♪▶空気や水に電気など、あるのが「当たり前」のように感じているものもありますよね?長い歴史のある市日も同じような存在だと思えます▶自分の頭からは「当たり前」だった髪が去りつつあります。「せめて身体を!」と思い、少し腹筋を鍛え始めましたが…▶なくなってから痛感する「当たり前」。数十年後も「久慈の当たり前」であるように、市日などの伝統を大切にしていきたいですね。(八重桜)



久世進之介くん(4歳)
彩葉ちゃん(3歳)
久世達也さん、希望さんの長男と長女(宇部町)

菊地菜緒ちゃん(8カ月)
ニツ神キヨさん(山形町)のひ孫(田屋町)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。